



# 令和7年度 薩摩川内市立平佐東小グランドデザイン

創立155年  
石垣造成138年

諸法規・法令  
県・地区・市の教育方針  
新学習指導要領

学校教育目標  
ふるさとを愛し、自ら未来を切り拓く「あつたかサン」の子を育てる  
明るく(明朗) 強く(忍耐) 正しく(正直) 考える(勤勉)  
あつたかサン(太陽の子)



めざす子供像  
思いやりのある子  
最後までがんばる子  
のびのびと表現できる子  
自ら学び考える子

めざす学校像  
【魅力ある学校づくり】  
①きめ細かな手だてと授業改善に励み、力を伸ばす学校  
②明るい笑顔のあふれる学校  
③環境が整い、伝統を重んじる学校  
④家庭・地域と連携し、特色のある学校

めざす教師像  
【魅力ある教師】  
①プロの気概をもち、指導力向上に努める教師  
②人権意識が高く、自己変革できる教師  
③服務に厳正で健康管理のできる教師  
④厳しさと優しさをもち、人間味あふれる教師

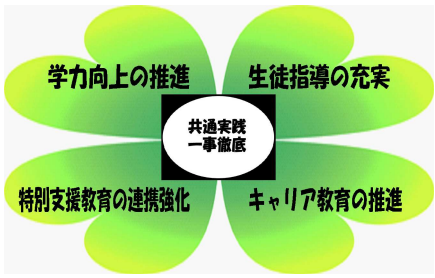
評価目標  
1 各種学力調査→全教科80%  
(アンダーアチーバー0人)  
2 学校が楽しいと思う児童 →100%  
3 う歯治療率 →100%  
4 保護者アンケートの肯定的回答 →90%以上  
5 いじめ・不登校 →0%

学校の基本方針  
(1)学力の向上  
「学ぶことが楽しい」と思える授業の改善  
(児童主体の学習活動)  
(2)人間力の向上(豊かな心の育成)  
人権教育・生徒指導提要の趣旨を基盤とした  
多様な視点の尊重  
(3)体力・気力の向上  
自らの課題を自らの意思で、意図的・計画的  
に向上させる児童の育成

評価方法  
1 各種学力検査(NRT・全国学調・鹿学調)  
2 児童・保護者アンケート  
3 学校運営評議会評価  
4 学校評価(教職員自己評価)  
5 いじめアンケート等

学力の向上	人間力の向上(心力)	体力・気力の向上
①「学びの羅針盤」・3ポイントを踏まえた「魅力ある授業」 ・思考・判断・表現力を育む指導法の改善 ・一人一研究授業(実践と研修) ・タブレットの効果的活用 ②まとめ・振り返りの徹底(認知と定着) ③自主学習能力育成(複式学習指導法の追究) ④パワーアップタイム(基礎基本と読解問題の活用) ⑤読書量の充実 (推薦図書20冊+低200,中150,高100冊) ⑥家庭学習時間確保(学年×10分+30分) ⑦3つのしつけ+1の徹底 「ペタン・ピン・ゲー」「あいさつ」「はき物そろえ」「話す人の方を向く」 ⑧特別支援教育の充実(情報の共有化と支援体制の機能化)	①児童の「思考・判断・表現」する力を促す発達支持的生徒指導の充実 ・受容的な学級経営(視点・価値の多様性の容認) ・主体性と自己肯定感の育成 ・自律的な態度の育成(集合・整列・静寂等での指示の在り方) ②児童の主体性を促す学校行事 ・振り返りによる認知活動の充実 ③あつたかサン活動の推進 ④道徳教育の充実(考え議論する道徳の実践) ⑤いじめ・不登校0 (学校楽しいーと教育相談) ⑥人権教育の充実(話を聞く態度、ボランティア活動推進) ⑦縦割り活動の充実	①個に応じた保健指導の充実 ・意図的、計画的な「なかよし保健」指導による自己管理能力育成 ・エチケットチェック ②調査を生かした体育指導の充実 ・重点化と継続的強化(個人カード活用、課題種目の2回目調査) ・チャレンジかごしま挑戦 ③一校一運動の推進 「一輪車」「なわとび」「かけあし」 ④食育の日設定(校内放送) ⑤毎週水曜日「フッ化物洗口」 ⑥安全指導の充実(子供見守り隊、PTAとの連携) ⑦あつたかサン生活習慣の推進 ⑧校区ぐるみの5つの約束との連携

評価活動(振り返り)の精度を高め、確かな改善に生かすPDCAサイクル



川内中央中学校区の小中一貫教育「四つ葉のクローバープロジェクト」

特色ある開かれた学校  
①教育活動の積極的な情報発信(便り、HP・ブログ、新聞投稿の充実)  
②家庭教育・PTA活動との連携強化・充実(あつたかサン生活習慣・一家庭一家訓等の推進)  
③郷土素材、郷土人材を活用した郷土教育の推進(合同運動会・文化祭、棒踊り、保育園交流など)  
④学校関係者評価委員会及び信頼される学校づくり委員会の充実  
⑤学校の歴史と伝統の継承(正門登校、石垣の価値、校旗掲揚など)  
⑥指定校弾力化を活用した転入学の児童の確保

